

## 静脈カフ法を用いた末梢動脈バイパスグラフト術に関する研究

2021年から2023年までに末梢動脈バイパスグラフト術に静脈カフを使用した患者さん

### 研究協力をお願い

当科では「静脈カフ法を用いた末梢動脈バイパスグラフト術に関する研究」という研究を行います。この研究は、2021年2月1日から2023年10月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院心臓血管外科にて、末梢動脈バイパスグラフト術に静脈カフを用いた患者さんの術後のグラフト開存率ならびに合併症の有無を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

#### (1) 研究の概要について

研究課題名：静脈カフ法を用いた末梢動脈バイパスグラフト術に関する研究  
研究期間：2023年11月1日～2025年10月31日  
研究責任者：日本医科大学武蔵小杉病院 心臓血管外科 坂本俊一郎

#### (2) 研究の意義、目的について

当院では末梢動脈疾患へのバイパスグラフト術に対して人工血管を使用するとき、また吻合する末梢動脈が細いときに静脈カフ法という吻合部を大きく形成する方法を使用してきました。これは当院独自の静脈カフ法であり、本研究はこの静脈カフ法の治療成績について調べるものです。本研究内容についての報告はなく、有効性が明らかになることで末梢動脈疾患の手術で静脈カフ法を使用する患者さんが増加し、手術後の症状や生命予後の改善をもたらすことが期待されます。

#### (3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2021年2月1日から2023年10月31日までに日本医科大学武蔵小杉病院心臓血管外科にて、末梢動脈バイパスグラフト手術において静脈カフ法を使用した患者さんの入院前、入院中および退院後のデータを調べます。また患者さんのグラフトの開存率および合併症有無について調べます。

#### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

#### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

#### (6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学武蔵小杉病院 心臓血管外科 部長 坂本俊一郎  
〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町1-383  
電話番号：044-733-5181（代表） 内線：3133  
メールアドレス：saka-165@nms.ac.jp